

平成 30 年度 公共事業の事後評価結果について

公共事業について、事業完了後一定期間を経過した箇所の事業効果の発現状況や施設の維持管理状況などを検証する事後評価を行いました。

評価結果は、今後の事業の計画・調査・実施の検討などに活用していきます。

(1) 評価対象事業箇所

評価対象は、県が実施した公共事業で、事業完了後一定期間(5年を基本)を経過した箇所から、事業種類ごとに事業費の大きい箇所など 10 箇所を抽出して実施しました。

(2) 事後評価の審議結果

県が事後評価を実施した箇所について、公共事業評価監視委員会で審議を行った結果、事業効果の発現状況や自然環境の変化などをまとめた 県の自己評価は妥当 とのご意見をいただきました。

平成 30 年度 公共事業事後評価実施箇所一覧

事業種類	事業名	市町村名	箇所名	事業概要	工期	最終事業費 (千円)	担当課	県の 自己 評価	評価監 視委員 会意見
地すべり対策	地すべり対策	小川村	しほたお 下北尾	横ボーリング工L=3,388m 吹付法砕工A=17,204㎡ アンカー工N=44本 水路工L=1,165m 杭工N=30本	H16~H24	682,160	砂防課	A	妥当
地すべり対策	急傾斜地崩壊 対策	飯山市	くらもと 倉本	雪崩予防柵工 L=218.1m	H19~H24	239,744	砂防課	A	妥当
農村地域の 防災・減災	県営農村 地域防災減災 (ため池整備)	東御市	かいげんじ 海善寺	ため池改修工 1箇所 (堤体工、取水施設工、 余水吐工)	H22~H24	43,000	農地整備課	A	妥当
治山・砂防	治山	大町市	やしろ 社	谷止工 N=4基 流路工 L=360m 山腹工 A=1.46ha 森林整備 A=15.01ha	H19~H24	510,000	森林づくり 推進課	B	妥当
治山・砂防	治山	栄村	ひらたき 平滝	谷止工 N=4基 山腹工 A=0.1ha 森林整備 A=154ha	H19~H24	245,300	森林づくり 推進課	B	妥当
河川の整備等	河川	伊那市	しもこいで 下小出	護岸工 L=190m 橋梁工 N=3橋 (内、1橋は水管橋)	H21~H24	150,000	河川課	A	妥当
主要な道路 の整備	道路改築	松本市	(国)143号 おたかぶく 岡田弘福	道路改築工 L=1,260m W=6.5m(12.5m)	H15~H24	1,609,000	道路建設課	A	妥当
主要な道路 の整備	道路改築	飯田市	いいだのみやま (主)飯田富山 さくまやん 米路 佐久間線 米路	道路改築工 L=354m W=6.0m(8.0m) 橋梁工 L=150.5m	H19~H24	807,256	道路建設課	A	妥当
道路付帯施設 の整備	交通安全 施設整備等	上田市	(国)144号 すあよし 住吉	歩道設置工 L=450m W=3.5m	H21~H26	281,579	道路管理課	A	妥当
農業基盤整備	県営 かんがい排水	伊那市 辰野町 南箕輪村	にしてんりゅう 西天竜	水路トンネル補強工 L=412m 開水路改修 L=102m	H20~H24	663,194	農地整備課	A	妥当
			10箇所						

事業効果の発現状況等の評価項目を点数化し、その合計により評価

[100点満点 A:75点以上 B:74~50点 C:49点以下]

注)網掛け:詳細審議箇所(各事業等を取り巻く社会状況等を勘案して、詳細な審議の対象事業として委員会が抽出した箇所)

詳細審議箇所の判断理由・審議上の意見 (○判断に至った理由 ◇審議上の意見)

1 治山 社(大町市)

- 工事の施工により荒廃森林の復旧が図られ、また、山地災害防止機能が向上したことにより下流域の安全が確保されている。
- 工事を施工したことにより、防災機能の高い森林への誘導が図られ、地域住民も事業の必要性を十分に理解している。
- ◇ 工事完了後の施設の維持管理を地域との協働事業で対応している好事例である。
- ◇ 協働事業の実施にあたり、森林税活用等の可能性について検討されたい。

↓施工前の状況



↓施工後の状況



↓協働事業



2 道路改築 (国)143号 岡田拡幅 (松本市)

- 工事の施工により国道143号の交通の利便性、交通の安全性が向上した。
- 地元住民から歩車道が分離され、安全・安心が図られたことについて高い評価を受けている。
- ◇ 事業実施時における事業内容の情報発信や事業実施後の整備効果のPRにより、地域住民の理解促進が図られている。
- ◇ 同種事業などの新規事業計画時に今回の事例を活用されたい。

↓施工前の状況



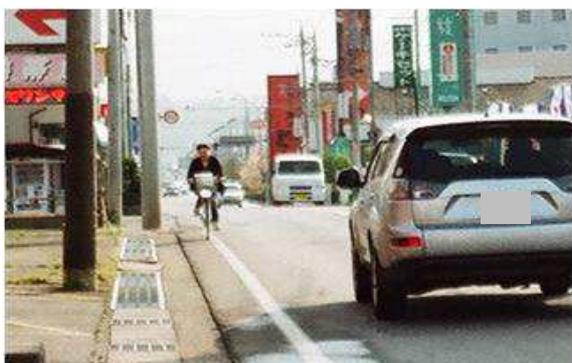
↓施工後の状況



3 交通安全施設等整備（国）144号 住吉（上田市）

- 工事の施工により歩道設置後の事故はゼロであり、安全な通行が確保されたこと、また、沿道の病院、商業施設の利用の利便性が高まっている。
- 地域住民から歩道設置により、沿道の生活環境は整備前の危険な状況から大幅に改善したため、高い評価を受けている。
- ◇ 早期の広報と情報収集に努めた結果、沿道の開発計画と合せた歩道整備が実現した。
- ◇ 同種事業などの新規事業計画時に今回の事例を活用されたい。

↓施工前の状況



↓施工後の状況

